

主催：内閣府国際平和協力本部事務局
後援：国連広報センター

高校生・大学生の参加大歓迎!

進化する国際平和活動

- 複雑化する紛争における国際社会の平和への取組 -

複雑化する現代の紛争。国際社会はどんな取組を行っているのでしょうか？

最前線で取り組んできた経験豊かな実務家を迎え、平和に向けた取組の現状と課題を議論します。

開催日時：2022年 **3月17日** (木) **18時00分**～**19時30分** (日本時間)

開催方法：オンライン開催 (Zoom)

参加費用：無料

使用言語：日・英同時通訳あり

登壇者の略歴 (発言順)



西田 一平太 笹川平和財団主任研究員

南スーダンなどで緊急人道支援に従事した後、内閣府国際平和協力本部事務局、民間シンクタンクにて研究員として勤務。2016年10月から笹川平和財団。専門は対外援助および安全保障協力政策、国際平和活動。



山本 忠通 前アフガニスタン担当国連事務総長特別代表兼国連アフガニスタン支援ミッション (UNAMA) 代表、国連事務次長 (USG)

約40年にわたり日本の外務省にて外交の実務に従事。ユネスコ常駐代表、アフガニスタン・パキスタン支援担当政府代表、ハンガリー大使を歴任。2016年から2020までアフガニスタンでの国連活動の指揮を執る。



ステファン・ピークロフト 多国籍部隊・監視団 (MFO) 事務局長

米國務省でヨルダン、イラク、エジプト大使を歴任。2017年8月から現職。MFOはエジプト・イスラエル間の平和条約の実施監督機関。



平原 弘子 国連南スーダン共和国ミッション (UNMISS) ペンティウ事務所長

リベリア、ダルフルなど国連PKOミッションの現場での豊富な経験を有する。2016年2月から現職。



渡邊 正晃 国連イエメン特使事務所政務部副部長

2006年よりイラク、コソボ、リビアなど多くの国連ミッションにおいて平和に向けた活動に従事。2018年10月から現職。



ペニラ・ライデン チャレンジズ・フォーラム事務局長

20年以上に亘り平和と安全分野において国連、地域機構、政府機関などで活動。前職は、国連ホテイダ合意ミッション (イエメン) 官房長。2021年10月からPKOに関する世界的な議論の場を提供するChallenges Forum 事務局長

プログラム

モデレーター：西田 一平太 笹川平和財団主任研究員

18:00-18:03 開会の挨拶

久島 直人 内閣府国際平和協力本部事務局長

18:03-18:23 アジェンダ・セッティング

山本 忠通 前アフガニスタン担当国連事務総長特別代表兼国連アフガニスタン支援ミッション (UNAMA) 代表、国連事務次長 (USG)

18:23-18:53 プレゼンテーション・事例発表 (各10分)

(1) 国連以外の国際機関による平和活動

ステファン・ピークロフト 多国籍部隊・監視団 (MFO) 事務局長

(2) 国連と他のアクターによるパートナーシップ

平原 弘子 国連南スーダン共和国ミッション (UNMISS) ペンティウ事務所長

(3) 国連による様々な平和活動

渡邊 正晃 国連イエメン特使事務所政務部副部長

18:53-19:03 コメンテーターによるコメント

ペニラ・ライデン チャレンジズ・フォーラム事務局長

19:03-19:28 質疑応答

19:30 閉会の挨拶

久島 直人 内閣府国際平和協力本部事務局長

申し込み方法

事前登録制

こちらの[参加登録フォーム](#)もしくはQRコードから登録いただけます。

質疑応答セッションにおいて質問がある方は、参加登録の際に必要な事項に併せて質問の提出をお願いいたします。

